

令和6年度 高松市外部評価結果（速報）

事業番号	事業名等	担当課	評価結果
1	不登校対策事業	総合教育センター	改善
	不登校児童生徒の増加や多様化した要因に対応するためには、一人一人の子ども達に合わせた細やかなサポートが必要であり、人材、予算を含めて拡充して取り組んでいただきたい。 特に、人材面では、増え続ける不登校児童生徒に対して、対応できる教職員が不足している現状にあるため、教育相談やカウンセリングを行うことが可能な教職員を育成するほか、専門的な知見を持つスクールカウンセラーを活用するなど、校内サポートルールの充実を図っていただきたい。 また、民間の学習塾と連携し、自宅から近いところで子ども達の学習支援や居場所づくりをするなど、多様な民間施設や団体との更なる連携や、校区外の学校に通える柔軟な制度を検討するなど、既存の枠組みにとらわれない、新たな取組も検討していただきたい。		
2	中小企業金融対策事業	産業振興課	改善
	高松市の融資制度の1つである「開業資金」融資制度については、融資要件が時代に即しておらず、利用者にとって使いづらいため、廃止することとし、利用者のニーズを把握した上で、金融機関や県等の既存の創業関連融資の上乗せとなる利子補給などの新たな支援策を検討し、高松市で創業しやすい環境を整えていただきたい。 また、女性をはじめとする個人事業主の創業や事業継続を後押しするような少額給付制度の充実や、創業とみなされる期間の定義の見直し、気軽に創業や申請書類等について相談できる環境整備など、息の長い支援についても検討いただきたい。		
3	高松ふれあいグリーン事業	環境指導課 適正処理対策室	廃止
	高松ふれあいグリーン事業については、地域主導で地域一斉清掃やボランティア清掃が活発に実施されており、市民の環境美化意識の高揚という所期の目的は一定達成していることから、廃止することとし、市としては、引き続き、ボランティア袋・シールの提供や、ごみの回収・処理等の後方支援をしていただきたい。 地域主導で地域一斉清掃やボランティア清掃を実施していくに当たっては、高齢化等に伴う担い手不足が懸念されるため、将来的に地域での清掃活動が継続できるよう、市民団体や地域団体等による清掃活動の実施状況をモニタリングしていく必要がある。 また、清掃活動に関わる方がさらに増えるように、受動的な取組だけでなく、市民団体等がしっかりと活動している他自治体の効果的な取組を参考にしながら、積極的な情報発信や働きかけをしていただきたい。		
4	レンタサイクル事業	交通政策課	民営化・広域化
	レンタサイクルは、高松市の地の利を生かした移動手段であり、観光客や学生等が活用しやすく、市内周遊による経済効果も期待できるものであるため、事業自体の必要性は認められるが、収支が見合わない状況が続いている中で、料金改定や利便性の向上のための見直しなどを含め、将来的な事業の民営化を検討していただきたい。 民営化の検討に当たっては、レンタサイクルの利用状況や利用者のニーズを分析し、他都市の先進事例等も参考にしながら、本市の目指すレンタサイクルのビジョンを明確にした上で、民間事業者との協議を進めていただきたい。 また、レンタサイクル事業の目的の1つとして、放置自転車の減少が挙げられているが、本事業とは別に放置自転車の撤去等も行われていることから、放置自転車の減少と本事業の間には、相関関係はあるものの、因果関係があるとは言い切れないため、放置自転車とレンタサイクルについては、切り分けて課題を整理してもよいのではないかと。		